



これだけは押さえておきたい!

# 宿泊業界の基礎

STEP1 観光業界/宿泊業界の動向

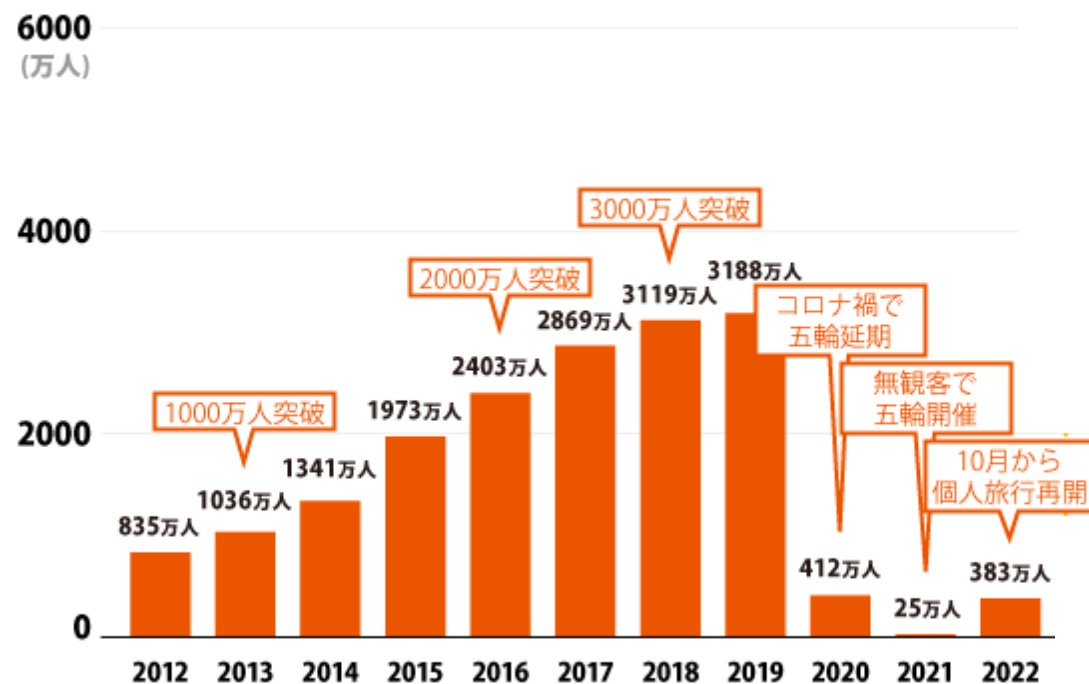
# 観光業界/宿泊業界の動向

# 訪日外国人数の推移と感染症の影響

インバウンド（訪日外国人旅行）客数は、2012年から7年間で3.8倍という急速な成長を遂げてきました。

しかし2020年3月に新型コロナウイルスの感染が拡大したことにより、海外からの入国を停止。2022年春から、2年ぶりに外国人観光客の受け入れを徐々に再開しました。

▶ 訪日外国人数の推移



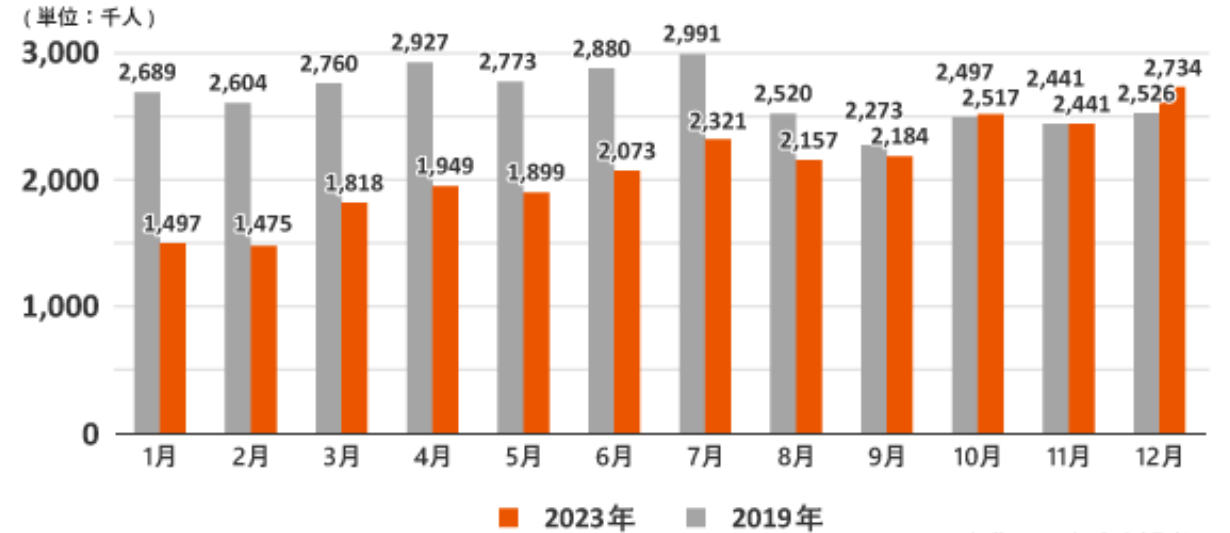
出典：日本政府観光局（JNTO）

# 感染症からの復活（2023年）

訪日外国人数は2023年10月以降は2019年同月比で上回っています。

2023年全体では2500万人を超えました。これは過去最高であった2019年の3188万人に対し79%の水準まで回復したことを示しています。

▶ 訪日外国人数（対2019年比）

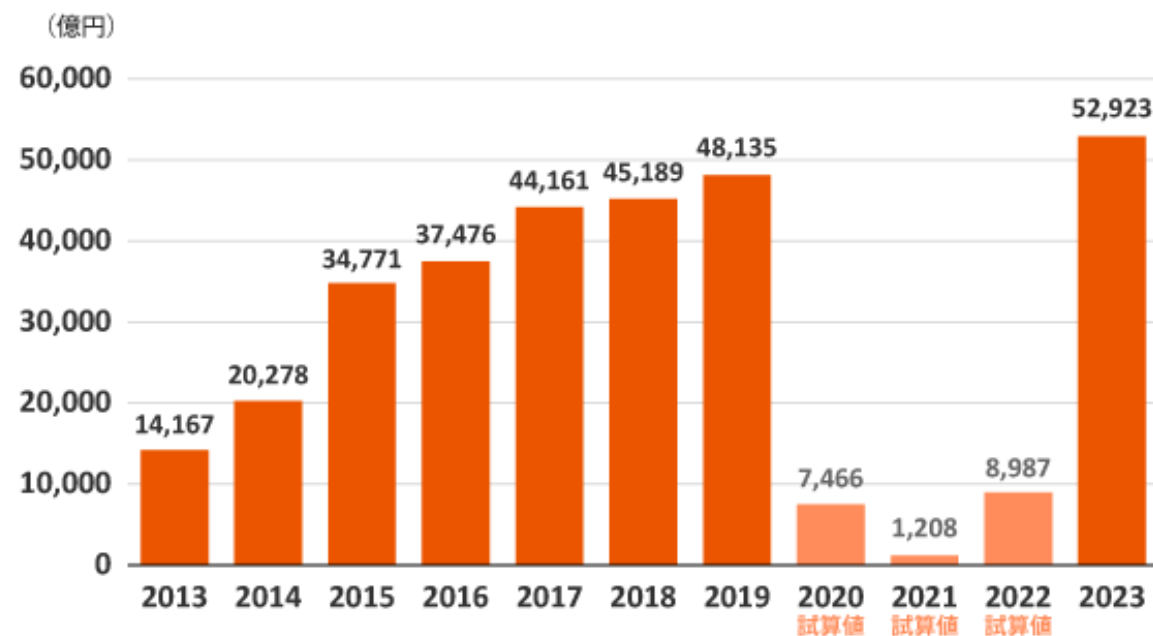


出典：日本政府観光局

# 旅行消費額は過去最高を記録

宿泊日数の増加などの要因で、訪日外国人旅行消費額は過去最高の5兆円を突破。一人あたりの消費額は2019年の15.9万円から21.2万円に約3割増加しています。

▶ 訪日外国人旅行消費額の推移



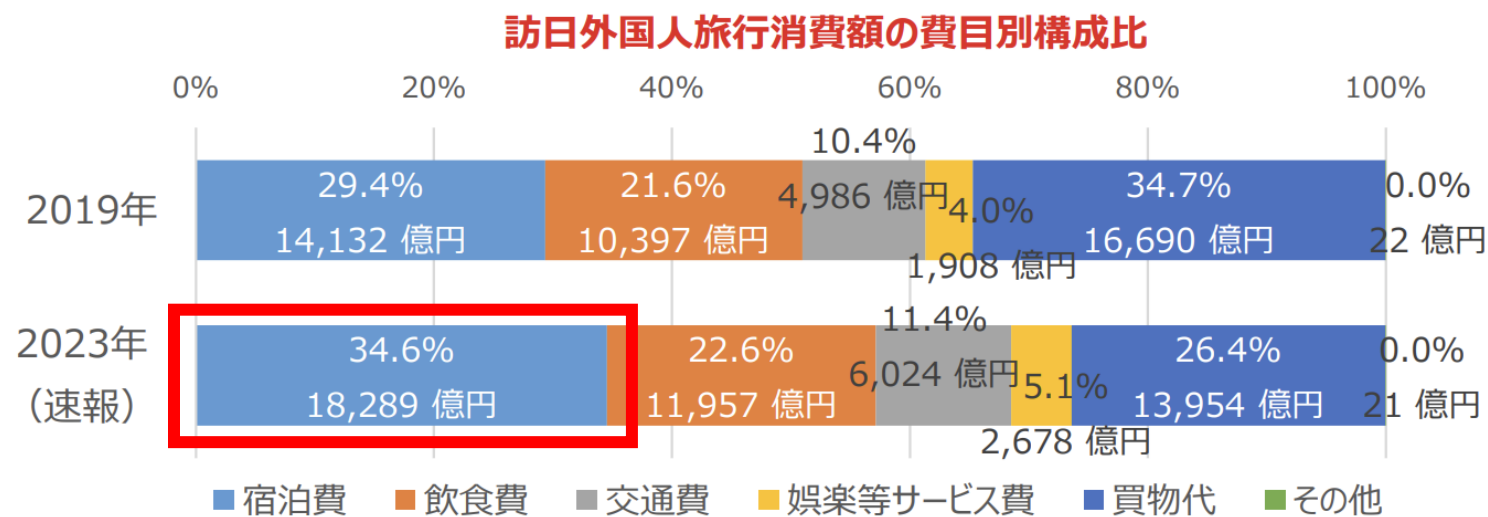
出典：観光庁

# 消費額第1位は「宿泊費」

2023年の旅行消費額のうち一番多いのが「宿泊費」です。

買物代のシェアが8.3%減少したのに対し、宿泊費は5.2%増加しました。

「宿泊業界」はさらなる成長が期待されています。



出典：観光庁【訪日外国人消費動向調査】2023年暦年 全国調査結果（速報）の概要